



Free
Events

「見て」「参加して」「体験して」学ぶ防災啓発イベント 南幌町防災フェスタ

8月26日(日) 9時～12時

生涯学習センター「ぽろろ」

(南幌町栄町3丁目3番1号)

～「もしも」の時に、備えと繋がりを活かせるまちへ～

今年7月に西日本を襲った豪雨は、平成最悪の犠牲者数を出す結果となりました。その要因として、十分な危機感を持っていないまま被害が拡大していった実態が垣間見えます。近年、本町においては幸いにして大きな被害はありませんが、今後も水害に限らず、防災に関する知識、技術の向上を図り、災害に強い安全・安心なまちづくりを目指していく必要があります。

一人ひとりが防災への意識を高め、地域の自助、共助力を向上させることを目的に「南幌町防災フェスタ」を開催します。



あなたとあなたの大切な人を

災害から守るために

今一度身の回りの防災について

考える機会を持ちませんか？

自助

自分で自分や
家族を守る

共助

地域等が
助け合って守る

公助

行政による
防災対策





体験

- ・スモークハウス、小型移動電源車
- ・自衛隊車両輸送体験
- ・非常食試食
- ・降雨体験
- ・給水体験
- ・炊出し
- ・災害用伝言ダイヤル
- ・高所作業車体験

訓練

- ・災害対策本部設置訓練
- ・要避難者輸送訓練
- ・物資供給輸送訓練
- ・水防工法訓練
- ・消火訓練
- ・避難所運営訓練



【避難所運営訓練の参加者を募集しています】

災害時に避難所を開設し運営を行うことは、町職員だけではできません。ボランティア、地域の方、避難者がそれぞれの役割を持ち、みんなで力を合わせる必要があります。避難所運営訓練では、避難所運営の方法や考え方、また、自らの備えや地域の防災対策の課題を見つけるため、避難所運営の模擬体験ができる「避難所運営ゲームD^oはぐ^ど」を行います。

※この訓練は、申込みによりどなたでも参加することができます。

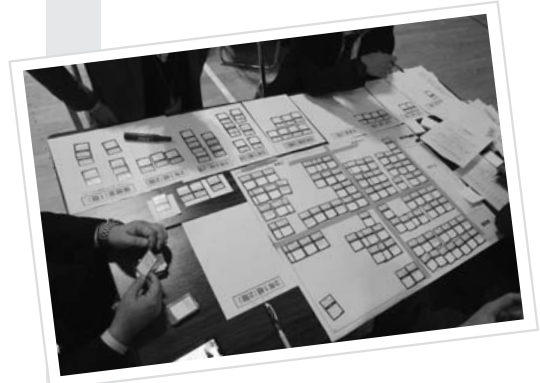
「もしも」のために、この機会に参加してみませんか。

避難所運営ゲームD^oはぐとは・・・

避難所運営を任せられたという想定のもと、次々にやってくる避難者の状況や要望を考慮しながら、迅速かつ適切に対応する術を学ぶゲームです。

6～7人を1グループとしてみんなで話し合い、決定し進めていきます。

申込み 8月10日(金)までに、役場総務課総務G (☎378~2121) へ電話でお申し込みください。



避難所運営ゲームD^oはぐ

- ・避難所運営を類似体験
- ・避難生活の過酷さを認識

